

3M

ACTIV.A.C.[™]
Therapy System

3M[™] ActiV.A.C.[™] 治療システム

クイックリファレンスガイド



1. 本体各部／付属品の名称



1-① 電源を入れる／切る



ユニット本体の電源を入れる際には、本体左下の電源ボタンを約2秒間押します。電源を入れると「患者モードホーム画面」が表示されます。
※医師モード画面への変更は「6. 患者モードと医師モードの切り替え」を参照ください。

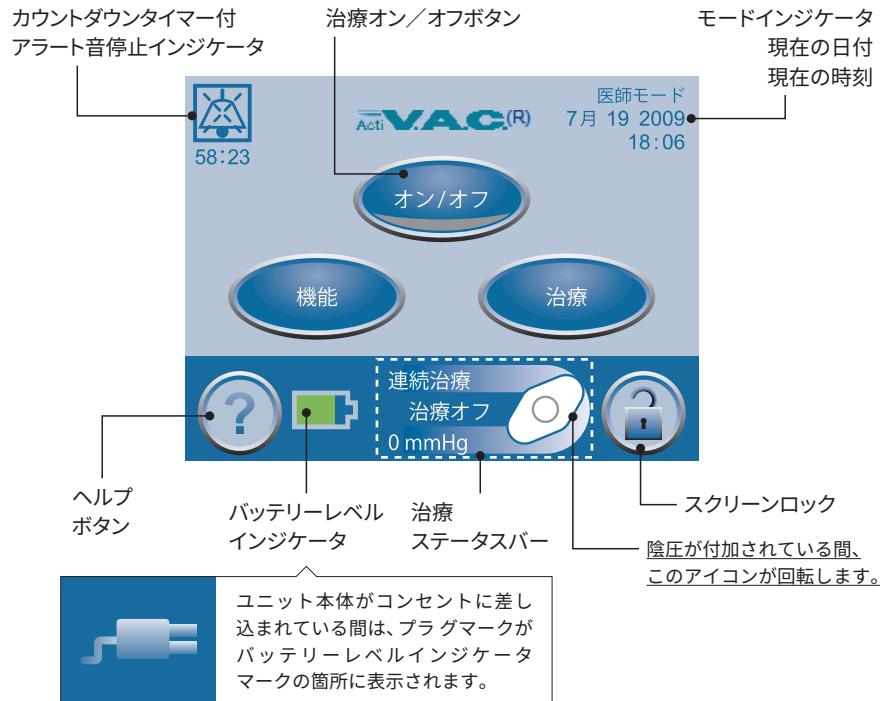


電源を切る際には、電源ボタンを押します（長押しの必要はありません）。

警告音と共に左記の画面が表示されます。

- 「はい」を押すと電源は切れます。
- 「いいえ」を押すとホーム画面にもどります。

2. 医師モード画面



基本設定と注意点

3M™ ActiV.A.C.™ 型 陰圧維持管理装置

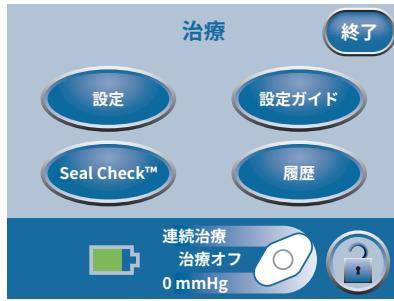
- 陰圧設定：基本は 125mmHg (25mmHg～200mmHg 内で調整可能 [25mmHg 刻み])
- 開始48時間は必ず連続治療、48時間以降は創傷の状態に応じて連続治療または間欠治療を設定（ただし基本は連続治療）
- ドレッシング交換：通常48～72時間ごと（1週間に3回以上）
- 感染兆候が認められた場合：12～24時間毎の交換を推奨

3M™ ActiV.A.C.™ 300ml キャニスター／ゲル化剤入り

容器が満杯になった時、もしくは1週間に1度の交換が必要

3.操作手順

3-① 治療設定画面を操作する

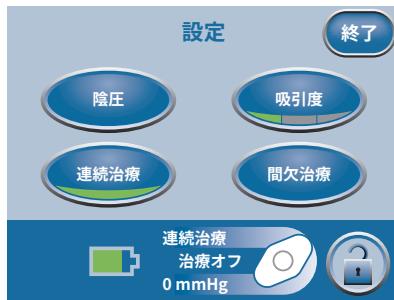


この画面にアクセスするには、医師モード画面から、「治療」「次へ」の順で押します。

- 設定-治療の設定画面に移行します。
- Seal Check™- システムの漏れ(リーク)確認画面に移行します。
- 設定ガイド - 予め設定された治療設定選択画面に移行します。
- 履歴-治療履歴表示または転送画面に移行します。

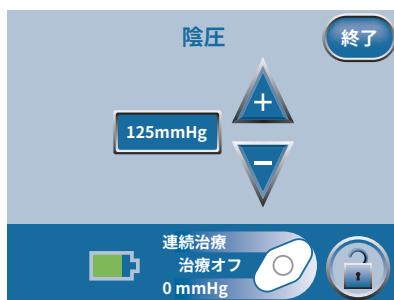
医師モード画面に戻るには「終了」ボタンを押してください。

3-② 設定を行う



この画面にアクセスするには、医師モード画面から「治療」「次へ」「設定」の順で押します。

- 陰圧-圧力設定を変更します。
- 吸引度-吸引度を変更します。吸引度は創傷部の陰圧が設定値に達するまでの速度で、「低」「中」「高」の3種類があります。緑の三日月部分の数で選択します。
- 連続治療-連続治療／間欠治療を選択するためのボタンです。
- 間欠治療-治療時間／休止時間を設定します。



この画面にアクセスするには、医師モード画面から「治療」「次へ」「設定」「陰圧」の順で押します。

「+」「-」ボタンで治療圧が設定できます。

設定が終了したら「終了」ボタンを押して確認画面に進みます。

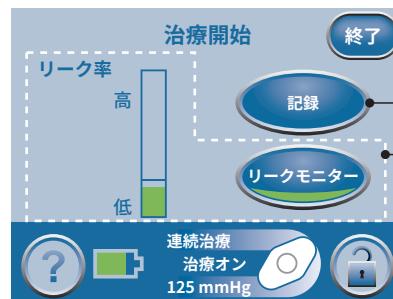
3-③ 設定を確認する



表示された設定で問題ない場合は、「OK」ボタンを押して医師モード画面に進みます。設定を変更する場合は「戻る」ボタンを押します。

治療がオフの状態で設定を変更した場合は、治療「オン／オフ」ボタンを押して治療を開始してください。

4.治療開始



治療「オン／オフ」ボタンを押すとこの画面が表示されます。

記録

リーク率確認表示

- リークモニター-警告音のオン／オフができます。

- 記録-キャニスター交換、ドレッシング交換で使用したフォーム数が記録できます。

5. 3M™ Seal Check™ テクノロジー: リーク検出

ユニット本体が深刻なリークを検出した場合、リークアラームが作動します。
(アラームの詳細は取扱説明書のアラートとアラームの項目を確認してください)



リークアラーム
緑の楕円が点滅します。



リーク状態を確認するために Seal Check™
ボタンを押します。



リーク率
棒グラフの境界線は、
緑とオレンジの転換点です。

リークモニター

主なリークの原因箇所:

- ①ドレープと皮膚の接着部
- ②ドレープと3M™ SensaT.R.A.C.™ パッドの接着部
- ③チューブ接続部
- ④3M™ V.A.C.™ 300ml キャニスター ゲル化剤入りとユニット本体の接続部

3M™ Seal Check™ テクノロジーは、音と棒グラフでリークの程度を示します。音が高く棒グラフの高さが高いほど、リークの程度が深刻であることを表し、リーク箇所が改善されると音は低く、棒グラフの高さも低くなります。

*棒グラフの色がオレンジ色のときはリークの程度が重大であることを示し、緑色のときは正常に陰圧がかかるていることを示しています。

3M™ Seal Check™ テクノロジーにより深刻なリークが検出された場合は、主なリークの原因箇所①、②、③、④を確認し、リーク箇所を修復し、リークを改善してください。

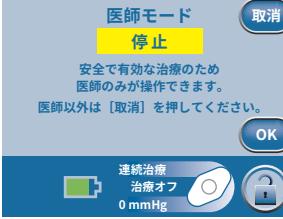
6. 患者モードと医師モードの切り替え



患者モード画面／医師モード画面からヘルプメニューにアクセスするためのボタンです。

医師モードに変更する場合

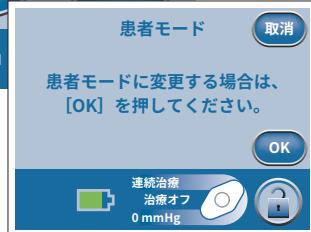
医師モードに変更するためのボタンです。



医師モードに変更するためには、ヘルプメニュー画面で臨床医モードボタンを押し、確認画面で「OK」ボタンを約5秒間押します。

患者モードに変更する場合

患者モードに変更するためのボタンです。



患者モードに変更するためには、ヘルプメニュー画面で患者モードボタンを押し、確認画面で「OK」ボタンを押します。

医師モード画面



患者モード画面



モード切り替え操作と機器の設定は医療従事者のみ行えます。



ヘルプメニューのまま、または治療中に15分間操作が行われなければ、ユニット本体画面は患者モード画面になります。

7. コネクタの取扱い



コネクタを外す

チューブコネクタのロックが外れるまで回し、接続していたチューブ同士を離します。



コネクタを接続する

チューブコネクタ同士の溝に合わせて挿入し、十分に押し付けて回し、ロックをかけます。

8. キャニスター交換



- 3M™ V.A.C.™ 300ml キャニスター ゲル化剤入りリリースラッチ(←)を押下げます。カチッと言う音が鳴れば外せる状態になったことを示します。
- キャニスターをユニット本体から外します。外す際は回転させず水平に外してください。
- 新しいキャニスターの取付開口部をユニット本体のキャニスター固定用フックに合うように入れ、カチッと音が鳴るまで入れ込み、確実に取り付けられているか確認してください。その際回転させる必要はありません。



キャニスターは施設および/または地域の規則に従って廃棄してください。

9. スクリーンロック



ボタン操作を誤って行うことのないように「鍵」ボタンを押し、スクリーンロックをかけることができます。



スクリーンガード

[1]を押してから[2]を押すと、スクリーンガードが解除されます。

1

2

スクリーンガードは誤って画面が変更されることを防止する機能で、患者の使用を制限するものではありません。



スクリーンロックの解除

スクリーン上の①と②を連続で押せば解除されます。操作後は再度スクリーンロックをかけることをお勧めします。

10. 治療履歴の表示とエクスポート



治療履歴の表示、転送を行えます。



この画面にアクセスするには医師モード画面から、「治療」「次へ」「履歴」の順で押します。

- 履歴の表示～治療履歴を表示します。
- 履歴のエクスポート～USBポートを通じて治療履歴を転送できる画面にアクセスします。

10-① 治療履歴を表示する



この画面にアクセスするには、治療履歴画面で「履歴の表示」ボタンを押します。



「+」「-」ボタンで治療履歴がスクロールできます。

アラームトラブルシューティング

原因項目	アラーム(警告音が繰り返し鳴ります) 直ちにご対応ください。		アラート(警告音が1回鳴ります) アラート内容をご確認のうえ、ご対応ください。		対処法
	表示	内容	表示	内容	
バッテリー	バッテリー切れ (裏面:画面①)	バッテリーが切れる約30分前に表示されます。	バッテリー残量注意 (裏面:画面⑩)	バッテリーが切れる約2時間前に表示されます。	コンセントに接続し、充電してください。
キャニスター	キャニスターが満杯です 治療が中断されました (裏面:画面②)	キャニスターが満杯になっていることを示します。	該当なし		新しいキャニスターに交換して治療を再開してください。
	キャニスターが正しく装着されていません(裏面:画面③)	キャニスターが正しく装着されていないことを示します。			キャニスターを正しく装着してください。
リーク	リークアラーム (裏面:画面④)	リークが検出されていることを示します。	該当なし		リーク箇所を探して修復してください。
	漏れが検出されました。 治療が中断されました。 (裏面:画面⑤)	リークが検出されたまま解決しておらず治療が中断されたことを示します。			リークの改善後、リセットボタンを押し、治療を再開してください。
閉塞	閉塞が検出されました。 治療が中断されました。 (裏面:画面⑥)	閉塞箇所があり、治療が中断されたことを示します。	閉塞注意 (裏面:画面⑪)	閉塞箇所がある可能性を示唆します。	チューブクランプが閉じたままでないか、チューブがねじれていらないか、折れ曲がっていないか、詰まりがないかを確認し、改善してください。
陰圧低下	陰圧低下アラーム 治療が中断されました (裏面:画面⑦)	創傷部陰圧の測定値が設定陰圧より低くなっていることを示します。	陰圧低下注意 (裏面:画面⑫)	創傷部陰圧の測定値が設定陰圧より低くなっていることを示します。	チューブクランプが閉じたままでないか、チューブがねじれていらないか、折れ曲がっていないか、詰まりがないかを確認し、改善してください。
治療停止	治療停止中 (裏面:画面⑧)	治療が15分間中断していることを示します。	該当なし		治療を再開してください。
システムエラー	システムエラー XX 治療が中断されました (裏面:画面⑨)	システムに何らかのエラーがあることを示します。	該当なし		一度電源を切り、再起動してください。その後もエラーが解除されない場合はKCI担当営業もしくはカスタマーサービス(0120-897-706)までご連絡ください。

アラーム／アラート画面一覧

ヘルプボタンを押すとトラブルシューティングの内容が表示されます。

アラーム画面



画面1 バッテリー切れアラーム



画面2 キャニスター満杯による治療停止アラーム



画面3 キャニスター装着不良アラーム



画面4 リーク(漏れ)アラーム



画面5 リークによる治療中断アラーム



画面6 閉塞による治療中断アラーム



画面7 陰圧低下による治療中断アラーム



画面8 治療中断アラーム

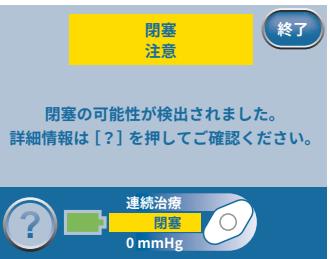


画面9 システムエラーアラーム

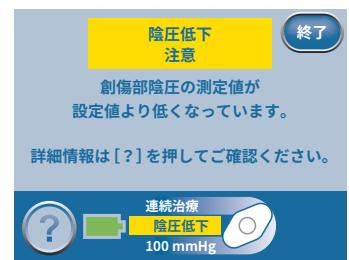
アラート画面



画面10 バッテリー残量注意アラート



画面11 閉塞アラート



画面12 陰圧低下アラート

ご注意ください

- 連結チューブ接着部のドレッシング材側のドレープに開ける穴は約2.5cm径の穴にしてください。切り込みや十字カットの場合、閉塞アラームが鳴る可能性があります。
- 治療中、ユニット本体はタッチパネル面が上にくる状態、もしくは垂直状態を保持してください。以上の状態を保持できない場合、キャニスター満杯状態の誤作動が起こる（アラームが鳴る）可能性があります。

ご使用の際は製品添付文書および取扱説明書をご参照ください。

高度管理医療機器(クラスIII) 一般的名称:陰圧創傷治療システム 販売名:ActiV.A.C.治療システム 医療機器承認番号:22800BZX00450000

使用目的又は効果 適応疾患に対して、管理された陰圧を付加し、創の保護、肉芽形成の促進、滲出液と感染性老廃物の除去を図り、創傷治癒の促進を目的とする。

製造販売元

ケーシーアイ株式会社

<http://go.3M.com/medical-jp/>

製品のお問い合わせはフリーダイヤルで

 **0120-897-706**

担当者に転送いたしますので着信までに少しお時間がかかります。
予めご了承ください。

注意:ケーシーアイ株式会社製品およびV.A.C.治療には特定の適応疾患、禁忌・禁止、警告、使用上の注意事項および安全性情報が適応されます。

使用前には、添付文書、取扱説明書を御参照ください。この資料は医療従事者向けです。保険算定に関しては、厚生労働省の各種資料をご確認ください。

©2021 3M. All rights reserved. 3M and the other marks shown are marks and/or registered marks of 3M. Unauthorized use prohibited.

PRA-PM-JP-00096 (12/21) 2021年12月作成

3M、ActiV.A.C.、V.A.C.、Seal Check、SensaT.R.A.C.は、3M社の商標です。 KCI-007-B

